



新型コロナウイルスのもとで～わたしはこう過ぎてきました・こう過ぎていきます～

〈vol.7〉

緊急事態宣言下、ない、ない生活

会員 二宮 麻里子 (54期)

4月6日、緊急事態宣言が出ると言われた前日、不謹慎なのは百も承知なのだが、子供の頃「明日は台風が来るから…」と言われた日と同じ気持ちだった。「明日から休まなきゃいけないよね、ふふふ」と。

事務所を少し早めに閉めて、向かった先は東急ハンズほか。だって、明日から休むのだから、遊び道具を探さなきゃいけないのだ！ 向かった先はジグソーパズル売り場。「5000ピースぐらいがいいかなあ」と考えつつ売り場に着くと……ない、5000ピースどころか3000ピースもない。しかも、大人向けのがない。しょぼんとして家路につく。

しかし、私の「ない、ない」生活は、この時始まったばかりだった。

数日後、食材を買いにスーパーへ。パスタ、乾麺類がない！ 買う必要はないのだが、インスタントラーメンもない！ ついでに言うとお米もない！「???」な状態。「ま、小麦粉があるから何とかかなるかあ」とあきらめて家路につく。ところが、我が家の小麦粉がなくなった頃、スーパーの小麦粉

もなくなっていた！

小麦粉はまだい

い。一番困った

のは、トイレ

ットペーパー

だ。スーパー、

ドラッグストア、コ

ンビニに至るまで売って

ない！ 人間の尊厳の危機だ！！ 人生最大のピンチ！！

「人はなぜトイレットペーパーを買い占めるのか？」等と哲学的に考えている場合ではない。

何とかしなきゃ。何とか……。…ポチ。

最終的には、某通販サイトで購入し、ギリギリのところで事なきを得た。

その後も、ウェットティッシュ、化粧品、と「ない、ない」生活は続くのだが、人生最大の危機を脱した後は何事にも鷹揚に構えられるようになる。結局、ほぼ毎日出たので休みも「ない」、でも電話もかかってこ「ない」。人のい「ない」通勤の幸せを味わって緊急事態宣言は解除されたのだった。

